

## 第4回本庄市長杯ボーイズリーグ大会要項

主催	(公財)日本少年野球連盟 報知新聞社
後援	(公財)日本野球連盟 本庄市 本庄市野球連盟 本庄市体育協会 本庄市教育委員会 本庄市商工会議所 読売新聞社東京本社
主管	(公財)日本少年野球連盟 東日本ブロック
運営	東日本ブロック12支部
協賛	埼玉グランドホテル本庄 清香園・東京ドームスポーツ共同体 真下建設(株) 埼玉北部ヤクルト販売(株) 本庄南ロータリークラブ、他20社
目的	野球を愛する少年に、野球を通じて心身の鍛練とスポーツマンシップ を理解させることに努め、規律を重んじる明朗な人間形成を目的とする
大会期日	平成30年11月24日(土)・25日(日) 予備12月2日(日)
開会式	平成30年11月24日(土) 午前7時30分 ケイアイスタジアム(本庄市民球場) 受付7時
閉会式	平成30年11月25日(日) 準決勝・決勝戦終了後 ケイアイスタジアム(本庄市民球場)
抽選会	平成30年10月20日(土) 東日本ブロック会議にて
開催予定球場	ケイアイスタジアム(本庄市民球場) 本庄東高校グラウンド 群馬2球場
出場チーム	東日本ブロック各支部の代表 参加チーム数:中学の部16 北海道1、東北1、茨城1、栃木1、群馬2、埼玉3、千葉1、東京東1、東京西1、神奈川2、山梨1、長野1 (前年度、優勝、準優勝チームは支部内出場枠から出場)
試合方式	トーナメント方式で行う (敗退チームは順位決定戦を行う)
試合規則	2018年公認野球規則及びアマチュア野球規則内規並びに連盟特別規則による。
試合参加資格	平成30年度登録チーム所属選手で、連盟登録、傷害保険に加入した中学1年生より2年生まで
登録役員及 び 選手名簿	代表・監督・コーチ・マネージャー各1名。選手は11名以上25名以内 (ベンチ入り選手は、25名以内とする。)
大会本部 事務局	〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8F ジャパンベースボールセンター (公財)日本少年野球連盟 東日本ブロック事務局 電話:03-6427-7689 FAX:03-6427-7691 (事務局/斉藤・菱沼) E-Mail: boys-kanto@mirror.ocn.ne.jp(事務局)

①役員・選手登録名簿:5部  
東日本ブロック提出:11月2日(金)締切  
(支部長印押印のこと)  
②参加費:20,000円

# 第4回本庄市長杯ボーイズリーグ大会 組合せ表

No.	チーム名	チーム名	支部名	11/24	11/25
1	習志野ボーイズ	習志野ボーイズ	千葉県千葉県		
2	札幌豊平ボーイズ	札幌豊平ボーイズ	北海道北海道	本庄①	
3	本庄ボーイズ	本庄ボーイズ	埼玉県埼玉県	本庄③	
4	横浜青葉ボーイズ	横浜青葉ボーイズ	神奈川県神奈川県	本庄②	
5	武蔵狭山ボーイズ	武蔵狭山ボーイズ	埼玉県埼玉県		本庄①
6	八王子ボーイズ	八王子ボーイズ	東京都東京都西	流川①	
7	東京中央ボーイズ	東京中央ボーイズ	東京都東京都東	神流川③	
8	藤岡ボーイズ	藤岡ボーイズ	群馬県群馬県	流川②	
9	都筑中央ボーイズ	都筑中央ボーイズ	神奈川県		本庄③
10	富士北麓ボーイズ	富士北麓ボーイズ	山梨県	本庄東①	
11	千曲ボーイズ	千曲ボーイズ	長野県	本庄東②	
12	東松山中央ボーイズ	東松山中央ボーイズ	埼玉県		本庄②
13	喜多方ボーイズ	喜多方ボーイズ	東北		
14	佐野ボーイズ	佐野ボーイズ	栃木県	伊勢崎①	
15	伊勢崎ボーイズ	伊勢崎ボーイズ	群馬県		伊勢崎③
16	江戸崎ボーイズ	江戸崎ボーイズ	茨城県	伊勢崎②	

選手宣誓 選手宣誓  
 武蔵狭山ボーイズ 武蔵狭山ボーイズ  
 主将:井澤 龍 主将:井澤 龍

1回戦	準々決勝	準決勝	決勝
-----	------	-----	----

ボーイズリーグ 東日本ブロック12支部の代表16チームによるトーナメント方式の大会  
 敗退チームは、翌日、敗退チーム間で順位決定戦を行う。

(表記)	(試合会場)	(住所)
本庄	ケイアイスタジアム	埼玉県本庄市北堀433
本庄東	本庄東高校グラウンド	埼玉県本庄市寿3-3-3
神流川	神流川グラウンド	群馬県藤岡市上戸塚844-1周辺
伊勢崎	伊勢崎市野球場	群馬県伊勢崎市堤西町41番地
富博	富博記念球場	群馬県高崎市吉井町多胡上信越道吉井IC周辺

日程	球場	球場責任者	携帯番号	協力チーム
24日	ケイアイスタジアム	岡 陽一	090-2232-2772	本庄ボーイズ
	本庄東高校グラウンド	安藤 俊明	080-8497-2727	東松山中央ボーイズ
	神流川グラウンド	茂野 義則	090-7247-1620	藤岡ボーイズ
	伊勢崎市野球場	南方 隆宏	090-1421-8944	伊勢崎ボーイズ
25日	ケイアイスタジアム	岡 陽一	090-2232-2772	本庄ボーイズ
	本庄東高校グラウンド	安藤 俊明	080-8497-2727	24日の結果にて
	神流川グラウンド	中里 敏彦	080-5048-3272	24日の結果にて

富博記念球場	大井 忠臣	090-2768-1357	24日の結果にて
--------	-------	---------------	----------

	11/24		11/25
	本庄市民	本庄市民以外	全会場
第1試合	9:00	9:30	8:30
第2試合	11:30	12:00	11:00
第3試合	14:00	14:30	13:30

# 第4回本庄市長杯ボーイズリーグ大会

## 大会規定

1. チームの登録選手は11名以上25名以内とする。
2. 出場選手はその大会の登録締め切り日現在、連盟への登録済みの者に限る。
3. 資格審査に当たっては、大会本部にて選手登録名簿とオーダー表を照合の上、資格審査証と選手本人の照合をする。なお、審査証は当年度発行のものとする。
4. オーダー表記入選手25名以内および登録されたチーム責任者、監督、コーチ、マネージャーのみベンチに入る事が出来る。但し、各種登録証(チーム責任者、監督、コーチ)及び審査証(選手)を携帯していない場合は、いかなる場合でもベンチには入れないが、チーム責任者、監督、コーチは試合開始までに間にあった場合は、審査の上その時点でベンチ入り出来る。また、選手は試合終了までに間にあった場合は、審査を受け、その時点でベンチ入りできる。なお、チーム責任者は必ずベンチに入らなければならない。チーム責任者が不在の場合は試合できない。
5. 組合せの若番号が一塁側のベンチ、後番号が3塁側のベンチに入る。ただし、チーム責任者、監督、コーチは登録証を携帯すること。
6. チーム責任者は連盟指定の制服、監督(背番号60)、コーチ(背番号50)は選手と同じユニフォームを着用する事。
7. 試合開始時間60分前に試合球場に到着し、直ちにオーダー表5部、投球回数記録副表3部及び大会初戦の時は、直前大会参加報告書を大会本部に提出のうえ所定の審査を受けなければならない。
8. オーダー表交換時に両キャプテンにより、先攻、後攻をジャンケンで決める。
9. 試合開始予定時刻までにチームがグラウンドに現れないときは、球場責任者と責任審判員が協議して、没収試合を宣言することができる。
10. 試合方法など  
中学生の部
  - (1)各試合7回戦で行う、4回終了をもって正式試合とする。試合成立後は試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えた場合、新しいイニングには入らない(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は後攻チームが攻撃中でも規定時間になれば、その時点で試合を終了とする)降雨や視界不良などにより試合続行が不可能となった場合、両チームが完了した均等回の総得点で勝敗を決する。同点の場合は最終回時点で出場していたメンバー全員の抽選とする。試合成立前に、上記の理由により試合続行が不可能になった場合は、サスペンデッドゲームとする。
  - (2)4回終了時(後攻チームの得点が先攻チームの得点より多い場合は、4回表終了時)10点差、5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
  - (3)7回終了後、同点の場合は延長戦に入るが、延長8回(決勝戦は10回)あるいは試合開始から2時間(決勝戦は2時間20分)を超えては(どちらか早い方)新しいイニングに入らず、タイブレーク方式を実施する。(競技に関する特別規則「タイブレーク実施細則」参照)
12. (1)投手の投球数は1日85球以内、連続する2日間で120球以内とする。  
(2)ダブルヘッダーでの連投をみとめるが、(1)の投球数の範囲内とする。  
(3)打者の途中であっても、投球数が到達すれば投手を交代すること。  
(4)投球数は本部、両チームともにカウントすること。
13. (1)監督またはコーチの指示、伝達は1試合で攻撃2回と守備2回の計4回とする。  
延長またはタイブレークに入った場合は、それぞれ1回指示、伝達を認める。  
(選手の怪我や交代などの指示、伝達は回数に入らない。)  
(2)守備側の投手に対する指示、伝達が3回目となれば、自動的に投手は交代となり、その投手は他の守備位置についてもよいが、再び投手として登板することは出来ない。  
(3)内野手が2人以上投手のところに行ったときも1回に数える。  
(4)指示、伝達は審判がタイムを宣言してから「30秒以内」とする。
14. 1イニングで同一の投手に対して指示、伝達が2回目となれば、自動的に投手の交代となる。  
その投手は他の守備位置につくことができるが、同一イニングでは投手として登板することは出来ない。但し、新しいイニングに入れば、再び投手として登板することができる。
15. 審判員の判定に対する抗議は認めない。但し、監督または当事者がルールの適用についての確認は認める。
16. 監督またはコーチが投手及び選手に指示などをするとき、マウンドのところで行う。(指示者はユニフォームで、ベンチより駆け足で)
17. 2塁走者、ベースコーチなどが捕手のサインを盗んで、打者にコースや球種を伝える行為を禁止する。

- 18.ボール回しをする時は一回りとし、最終野手は、その定位置から返球する。また、打者が打撃を継続中、塁上で走者がアウトになった場合のボール回しは禁止する。
- 19.投手は走者をアウトにする意志がないのに、無用のけん制球を繰り返すとか、また送球するまねを何度も繰り返す行為は、試合のスピーディーな進行の妨げになるため禁止する。
- 20.各チームは同色のヘルメット7個以上、捕手の規定防具【マスク、捕手用ヘルメット、プロテクター、レガース、スロットガード、ファウルカップ（一体型捕手マスクの場合はヘルメット、スロットガードを除く）2組を備えること。
- 21.ユニフォーム、バット、ボール、スパイク、グラブ等は連盟指定業者のものに限る。
- 22.捕手は座ってボールを受ける時は必ずヘルメットならびに規定防具一式を試合、練習を問わず着用すること。
- 23.グラウンドの都合で大会トーナメント規定が別に制定された場合は、それに従うこと。
- 24.ベンチ内での携帯電話の使用を禁止する。
- 25.光化学スモッグ、雷雲の発生の場合、試合および選手に対する措置は別に定め、球場責任者の指示に従う
- 26.試合前のシートノックは原則として5分間行うが、当該球場のグラウンド状況や試合終了時間を勘案してシートノックを行うか否かは球場責任者が決定するものとする。

(タイプレーク実施細則)

(1) 特別規則

- (ア) 延長8回あるいは試合開始から2時間を超えて(いずれか早い方)、決勝戦は10回あるいは2時間20分を超えて(いずれか早い方)、両チームの得点が等しいとき、以降の回の攻撃は、一死走者満塁の状態から行うものとする。
- (イ) 打者は、前回正規に打撃を完了した打者の次の打順の者とする。
- (ウ) この場合の走者は、前項による打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者、そして、二塁走者の前の打順の者が三塁走者となる。
- (エ) この場合の代打および代走は認められ

(2) チームおよび個人記録

チームおよび個人記録は公式記録とするが、以下に掲げる事項に留意すること。

(ア) 投手記録

- ・規定により出塁した3走者は、投手の自責点とはしない。
- ・完全試合は認めない。
- ・無安打、無得点試合は認める。

(イ) 打撃成績

- ・規定により出塁した3走者の出塁の記録はないものとする。ただし、盗塁、盗塁死、得点、残塁などは記録する。
- ・規定により出塁した3走者を絡めた打点、併殺打などは全て記録する。